大自然の驚異　地獄の門

トルクメニスタンの首都　アシュハバ－ドから四駆をチャ-タし、ダルヴァザから

カラクム砂漠に向かいます。カラクム砂漠の中間点に　異様な風景が見えてきます。

砂漠のクレ－タから真っ赤な炎が吹き上がる　地獄の門　に到着したのです。

40年以上も前から燃え続けています。かってのソ連邦時代、地質学者が

地下資源が眠る状況を探索調査している際、何かのはずみで地下から湧き出した天然ガスが点火し、それ以来ずーと現在まで消えることなく燃え続けているのです。

ドライバ－兼ガイド（英語）兼コックの用意したバーベキュ-の夕食に舌鼓し、そのまま夜は一人用テントで野営します。夜空の満天の星、真っ赤な炎のコンストラクトに、大自然の大きさ、脅威そして不思議さを感じることでしょう。

トルクニスタンは長い間ベ-ルに包まれていた国です。

中央アジア最大のメルブ遺跡、パルティア王国初期の首都、ニサ遺跡、ホレズム王国の発祥地、クフナウルゲンチ等　シルクロ-ド歴史に興味がある旅行者には垂涎の的の国でした。

ソフィアは在日トルクメニスタン共和国とも親しく、神秘の国のベ-ルを開きました。